専門●本語入門

場面から学ぶ 看護の回本語

【翻訳ノート 英語版】



一般財団法人 海外産業人材育成協会



編著 一般財団法人 海外産業人材育成協会(HIDA) (旧)財団法人 海外技術者研修協会(AOTS)

執筆者一覧(五十音順·敬称略)

- 川 崎 美佐子
- 黒 羽 千佳子
- 重川明美
- 藤 川 多津子
- 御子神 慶 子
- イラストレーション
 - 田添公基

※「カタボンLow」は興和創薬株式会社の登録商標です。 「ラシックス」はサノフィーアベンティス・ドイチュラ ント・ゲゼルシャフト・ミット・ベシュレンクテル・ ハフツングの登録商標です。 「レニベース」はメルク、シャープ、アンド、ドーム、コー ポレーションの登録商標です。 「ニフレック」は味の素株式会社の登録商標です。

専門日本語入門 場面から学ぶ看護の日本語【翻訳ノート 英語版】

2011年7月30日 初版第1刷発行

- 編 著 者 一般財団法人 海外産業人材育成協会(HIDA)
 (旧) 財団法人 海外技術者研修協会(AOTS)
 〒120-8534 東京都足立区千住東1-30-1
 電話 03-3888-8211
 http://www.hidajapan.or.jp/
- 発行株式会社凡人社 〒102-0093東京都千代田区平河町1-3-13 電話 03-3263-3959 http://www.bonjinsha.com/

 $\ensuremath{\mathbb{C}2011}$ The Overseas Human Resources and Industry Development Association (HIDA)

Former The Association for overseas Technical Scholarship (AOTS)

本書の一部あるいは全部について、著作者から文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても、無断で転載・複写・複製 することは法律で固く禁じられています。

CONTENTS

PART	Ι	Translation Essential vocabulary Lesson	1~	- 2	0	•	•	•	•	•	4
PART	Π	Translation Lesson 1 \sim 20	•	•••	•	•	•	•	•	•	39
		I Before practice II Speaking practice									

II Nursing record

part I

Translation : Essential vocabulary

第1課

学習の前に		
急病	きゅうびょう	sudden illness
看護師	かんごし	nurse
食中毒	しょくちゅうどく	food poisoning
~に関する	~にかんする	regarding ···
腹痛	ふくつう	abdominal pain
下痢	げり	diarrhea
救急車	きゅうきゅうしゃ	ambulance
救急外来	きゅうきゅうがいらい	emergency outpatient department
補液	ほえき	fluid replacement
突然 (の)	とつぜん(の)	sudden
自覚症状	じかくしょうじょう	subjective symptom
リスト		list

読む練習

事例	じれい	case
(4) 人家族	(4) にんかぞく	(four-person) family
疑い	うたがい	suspicion
落ち着く	おちつく	become stable
そのまま		without returning home, directly, without
~おき		change every ···
状態	じょうたい	condition
個室	こしつ	private room
夜勤	やきん	night shift
日勤	にっきん	day shift
交替する	こうたいする	handover takes place
~にあたって		for \cdots , on the occasion of $\ \cdots$
基礎情報	きそじょうほう	basic information
収集する	しゅうしゅうする	collect
担当看護師	たんとうかんごし	nurse in charge
面接 [する]	めんせつ [する]	interview
病室	びょうしつ	patient's room
経緯	けいい	process
文章	ぶんしょう	passage
主訴	しゅそ	chief complaint
来院 [する]	らいいん [する]	hospital visiting
(来院) 方法	(らいいん) ほうほう	means (to visit hospital)
(来院)後	(らいいん) ご	after (arrival at the hospital)
口頭	こうとう	oral
苦しい	くるしい	sick

体温	たいおん	body temperature
インフルエンザ		influenza
胃癌	いがん	stomach cancer
骨折 [する]	こっせつ [する]	bone fracture

話す練習

治まる	おさまる	improve
夜中	よなか	at night
生 (の)	なま(の)	raw
カキ(牡蠣)		oyster
自宅	じたく	home

看護記録

看護記録 入院時情報用紙 分類する 健康保険証 ΙD 現住所 職業 主治医 既往症 (ご) 関係 S 続柄 Н 診断 [する] (入院)時 目的 経過観察 (37.2) °C 血圧 mmH g 脈拍 呼吸 [する] 身長 ст 体重 kg 他 (の) (異常) なし 水様便

かんごきろく	nursing record
にゅういんじじょうほうようし	inpatient information form
ぶんるいする	classify
けんこうほけんしょう	health insurance card
アイディー	ID
げんじゅうしょ	present address
しょくぎょう	occupation
しゅじい	physician in charge
きおうしょう	previous illness
(ご)かんけい	relationship
しょうわ	Showa (era name)
つづきがら	family relationship
へいせい	Heisei (era name)
しんだん [する]	diagnosis
(にゅういん) じ	on (admission)
もくてき	purpose
けいかかんさつ	observation of the course of events
(37.2) ど	(37.2) degrees Celsius
けつあつ	blood pressure
ミリメートルエイチジー	mmHg
みゃくはく	pulse rate
こきゅう [する]	respiration
しんちょう	height
センチメートル	cm
たいじゅう	weight
キログラム	kg
た (の)	other
(いじょう) なし	no (abnormality)
すいようべん	watery diarrhea

外来処置室	がいらいしょちしつ	outpatient treatment room
~にて		at ···
(症状が落ち着か)ず	(しょうじょうがおちつか)ず	(condition) does not (stabilize)
ペア		pair
なし		non

第2課

清拭 [する]

学習の前に

アドバイス [する] 動き 動かす (体を~) 届く (手が~) 起き上がる

読む練習

(二人) 暮らし 腹部超音波検査 精密検査 胆囊癌 胆囊摘出術 腹部 Tチューブ 排液ドレーン 挿入する 背中 行う ナースコール 我慢する 面会 [する] 非常に 顏色 勤務 [する] 出勤する 退院する プラス

話す練習

管 くだ tube こし 腰 lower back つらい feel uncomfortable けっこう quite 意外に いがいに 次は つぎは now, next むく (みぎを~) 向く(右を~) turn (··· right) ばんざい [する] 万歳 [する] raising both hands

せいしき [する]

うごき うごかす (からだを~) とどく (てが~) おきあがる

advice action move (…one's body) reach (hands…) sit up

bed bath

(ふたり) ぐらし live with (another person) ふくぶちょうおんぱけんさ abdominal ultrasonography せいみつけんさ detailed examination たんのうがん gallbladder cancer たんのうてきしゅつじゅつ cholecystectomy ふくぶ abdomen ティーチューブ T-tube はいえきドレーン drain そうにゅうする insert せなか back おこなう carry out nurse call がまんする put up with めんかい [する] visit ひじょうに very かおいろ complexion きんむ [する] duty しゅっきんする come to work たいいんする be discharged from hospital positive, plus

surprisingly, unexpectedly

膝	ひざ	knee
開く (足を~)	ひらく(あしを~)	spread apart (\cdots one's legs)
仰向け	あおむけ	lying on one's back
腰を浮かす	こしをうかす	raise one's back
声をかける	こえをかける	speak to
イラスト		illustration
耳掃除	みみそうじ	ear cleaning
おむつ		diaper
傷	きず	wound
確認する	かくにんする	check
ガーゼ		gauze
交換する	こうかんする	exchange

自夜心妙		
SOAP	ソープ	SOAP
方式	ほうしき	system
重要な	じゅうような	important
主観的な	しゅかんてきな	subjective
情報	じょうほう	data
客観的な	きゃっかんてきな	objective
観察する	かんさつする	observe
測定 [する]	そくてい [する]	measurement
数值	すうち	value, figure
変化 [する]	へんか [する]	change
解釈 [する]	かいしゃく [する]	assessment
予測する	よそくする	predict
記録 [する]	きろく [する]	record
手続 [する]	てつづき [する]	procedure
以後	いご	since
安定する	あんていする	become stable, be stabilized
引き続き	ひきつづき	continue to

第3課

シャワー浴	シャワーよく	shower bath
勧める	すすめる	recommend
学習の前に		
1当する	たんとうする	take charge of
清潔保持	せいけつほじ	sanitation maintenance
汗をかく	あせをかく	sweat
さっぱりする	めせをかく	freshen up
温まる	あたたまる	warm up
ビニール		plastic sheet
くるむ		wrap
		1
読む練習		
他界する	たかいする	pass away
その後	そのご	after that
転倒する	てんとうする	fall over
右足	みぎあし	right leg
腓骨骨折	ひこつこっせつ	fracture of the fibula
たつ (時間が~)	(じかんが~)	pass (time ···)
患部	かんぶ	the diseased part
ギプス		cast, plaster
固定する	こていする	fix
$\sim \mathcal{O}\mathcal{A}$		only ···
済ませる	すませる	do with
可能な	かのうな	be allowed, be possible
もともと		in the first place
入浴 [する]	にゅうよく [する]	bathing
~上に	~うえに	in addition to …
浴室	よくしつ	bathroom
看護計画	かんごけいかく	nursing care plan
~に基づき	~にもとづき	according to…
間食	かんしょく	snack
効果	こうか	efficacy, effect
副作用	ふくさよう	side effect
ドレーン		drain
不可能な	ふかのうな	impossible
不可	ふか	not allowed
不要な	ふような	not necessary
自力歩行	じりきほこう	walking by oneself

話す練習

うーん		well
試す	ためす	try
足元	あしもと	step
(お)通じ	(お) つうじ	bowel movement
昼寝 [する]	ひるね [する]	nap
ビタミン剤	ビタミンざい	vitamin pill
看護記録		
着脱 [する]	ちゃくだつ [する]	taking off and putting on
介助 [する]	かいじょ [する]	assistance
(退院)前	(たいいん)まえ	before (leaving the hospital)
同席 [する]	どうせき [する]	in the presence of
言い換え	いいかえ	paraphrase
本人	ほんにん	the person himself [herself]
申し送り	もうしおくり	handover

第4課

学習の前に

発熱 [する] 内科 肺炎 [する] (する] (お) かゆ

読む練習

長男	ちょうなん	eldest son
夫婦	ふうふ	husband and wife
小学生	しょうがくせい	elementary school student
改善 [する]	かいぜん [する]	improvement
総合病院	そうごうびょういん	general hospital
受診する	じゅしんする	see a doctor, consult a doctor
判明する	はんめいする	be diagnosed
(それ) に伴って	(それ)にともなって	resulting from (that)
弱々しい	よわよわしい	feeble
看護助手	かんごじょしゅ	nursing auxiliary
高熱	こうねつ	high fever
リハビリ		rehabilitation
立ち上がる	たちあがる	stand up
めまい		dizziness
意欲	いよく	motivation
出血 [する]	しゅっけつ [する]	bleeding
増加 [する]	ぞうか [する]	increase
発赤	ほっせき	redness
後頭部	こうとうぶ	occiput, back of the head
血	5	blood
皮膚	ひふ	skin
効く(薬が~)	きく (くすりが~)	(the medicine is) effective
(リハビリをする) 気がない	(リハビリをする)きがない	does not have motivation (for rehabilitation)

はつねつ [する]

へいはつ [する]

かいふく [する]

ないか

はいえん

きんりょく しょくよく fever

internal medicine

pneumonia

recovery

appetite

complication

muscle strength

rice porridge

話す練習

起こす (ベッドを~)	おこす	raise (…the head of the bed)
エプロン		apron
卵がゆ	たまごがゆ	egg porridge

豆腐	とうふ	tofu
煮物	にもの	food boiled and seasoned with sugar, soy
すっきりする		sauce and sake. look neat
久しぶり	ひさしぶり	after a long time
看護記録		
摂取 [する]	せっしゅ [する]	consumption
(ベッド) 上	(ベッド) じょう	on (the bed)
座位	ざい	sitting position
気力	きりょく	mental attitude
上向き	うわむき	upward
次回	じかい	next time
進める	すすめる	encourage
普通食	ふつうしょく	normal diet
移行 [する]	いこう [する]	shift
検討する	けんとうする	consider

第5課

低タンパク

特別食	とくべつしょく	special diet
学習の前に		
出す (例を~)	だす (れいを~)	show (…an example)
腎炎	じんえん	nephritis
むくむ (顔が~)	(かおが~)	(face) swell
急性	きゅうせい	acute
糸球体	しきゅうたい	glomerulus
腎臓	じんぞう	kidney
読む練習		

男児	だんじ	boy
小学 (4) 年生	しょうがく(よ)ねんせい	(fourth) grade elementary school student
スイミングクラブ		swimming club
数 (週間)	すう(しゅうかん)	several (weeks)
母親	ははおや	mother
小児科	しょうにか	pediatric clinic
経過する	けいかする	pass
治療 [する]	ちりょう [する]	treatment
同室	どうしつ	the same room
一般食	いっぱんしょく	normal diet
不満	ふまん	dissatisfaction
近づく	ちかづく	walk up to
塩分	えんぶん	salt
処置	しょち	treatment
話す練習		
だって		I just ···
~んだもん		because ····
肉だんご	にくだんご	meatball
文末	ぶんまつ	end of sentence
敬語	けいご	honorific word
看護記録		
口に合う	くちにあう	like
カロリー		calorie
不足 [する]	ふそく [する]	lack
カロリー不足	カロリーぶそく	lack of calories
高カロリー	こうカロリー	high-calorie

low-protein

ていタンパク

減塩	げんえん	low-salt
栄養士	えいようし	dietician
タンパク質	タンパクしつ	protein

第6課

排泄 [する]	はいせつ [する]	excretion
学習の前に		
ケア		care
器具	きぐ	equipment
直径	ちょっけい	diameter
胆石	たんせき	gallstone
胆囊	たんのう	gallbladder
炎症	えんしょう	inflammation
肥厚 [する]	ひこう [する]	thickening
摘出 [する]	てきしゅつ [する]	extirpation
創部	そうぶ	wound
読む練習		
長女	ちょうじょ	eldest daughter
独立する	どくりつする	be independent
離れる	はなれる	be far away
人間ドック	にんげんドック	comprehensive medical examination
起こす(炎症を~)	おこす(えんしょうを~)	6
開腹下胆囊摘出術	かいふくかたんのう てきしゅつじゅつ	laparotomic cholecystectomy
(横になった) まま	(よこになった) まま	in (the lying position)
医師	11L	doctor
歩行	ほこう	walk
湿布	しっぷ	poultice
幅	はば	width
浴槽	よくそう	bathtub
包带	ほうたい	bandage
すべて		everything
任せる	まかせる	leave, resigh
具合が悪い	ぐあいがわるい	be sick

悪 車
 指
 イ
 イ
 チ
 チ
 オ
 オ
 ホ
 テ
 ア

話す練習

この次	このつぎ	next time
次のように	つぎのように	as follows

あっかする

くるまいす

ふじゅうぶんな

たいじゅうけい

ゆび

worsen

finger

idea

wheelchair

insufficient

bathroom scale

訴える きつい おかず	うったえる	complain hard side dish
看護記録		
術後	じゅつご	after the operation
同意 [する]	どうい [する]	agreement
(痛み) に対する (不安)	(いたみ) にたいする	(fear) of (pain)
早期離床 (離床) 指導 [する] 離床 [する]	(ふあん) そうきりしょう (りしょう) しどう [する] りしょう [する]	early ambulation (ambulation) guidance ambulation

第7課

要望 [する]	ようぼう [する]	demand, request
学習の前に		
検温 [する]	けんおん [する]	temperature check
体温計	たいおんけい	thermometer
睡眠	すいみん	sleep
バイタルサイン		vital signs
不眠	ふみん	insomnia
枕	まくら	pillow
読む練習		
心機能	しんきのう	cardiac function
さまざまな		various
入る (予定が~)	はいる(よていが~)	···is planned
~の際	~のさい	at the time of
昨夜	さくや	last night
眠る	ねむる	sleep
体温表	たいおんひょう	temperature record
表す	あらわす	mean/imply
月日	がっぴ	date
時刻	じこく	time
心電図	しんでんず	ECG
大腸	だいちょう	colon
内視鏡	ないしきょう	endoscope
ポリープ		polyp
肺	1211	lung
影	カヽlザ	shadow
X線	エックスせん	X-ray
超音波	ちょうおんぱ	ultrasound, supersonic wave
エコー		echo
胃	$\langle \rangle$	stomach
巡回 [する]	じゅんかい [する]	going round
洗面所	せんめんじょ	lavatory
話しかける	はなしかける	talk to
話す練習		
不眠症	ふみんしょう	insomnia
看護記録		
科	カヽ	section

輸液	ゆえき	infusion
尿量	にょうりょう	urine volume
便通	べんつう	bowel movement
臨床状況	りんしょうじょうきょう	clinical condition
胸部	きょうぶ	chest
及び	および	and
EKG	イーケージー	ECG, electrocardiogram
心エコー	しんエコー	echocardiography
トレッドミル		treadmill
ホルターEKG	ホルターイーケージー	Holter monitoring
緊張する	きんちょうする	be nervous
サイン		signature

第8課

学習の前に		
ふらつく		stagger
支える	ささえる	support
滑る	すべる	slip, slide
読む練習		
社会人	しゃかいじん	working member of society
吐血する	とけつする	vomit blood
搬送する	はんそうする	take to hospital
胃潰瘍	いかいよう	gastric ulcer
絶飲食	ぜついんしょく	nil by mouth
点滴チューブ	てんてきチューブ	drip tube
点滴台	てんてきだい	drip stand
使用する	しようする	use
注射 [する]	ちゅうしゃ [する]	injection
逃げ出す	にげだす	run away
適当な	てきとうな	proper
発見する	はっけんする	find out
撮影 [する]	さつえい [する]	photographing
意識	いしき	consciousness
話す練習		
針	はり	needle
誤解する	ごかいする	misunderstand
点滴	てんてき	drip infusion
看護記録		
clear	クリア	clear
点滴刺入部	てんてきしにゅうぶ	needle insertion site
n. p	エヌピー	no problem
NPO	エヌピーオー	nil per os (Latin), nil by mouth
帰室する	きしつする	return to the room
(帰室) す	(きしつ) す	return to the room (literary
		expression)

第9課

学習の前に 同時に どうじに at the same time 受ける(ナースコールを~) answer (…the nurse call) うける 病棟 びょうとう ward (びょうとう) ない within (a ward) (病棟) 内 移動 [する] いどう [する] move バランス balance 崩す くずす lose よびとめる 呼び止める stop someone

読む練習

暮らす	くらす	live
前立腺	ぜんりつせん	prostate
転移する	てんいする	metastasize
コントロール [する]		control
出る (ナースコールに~)	でる	answer (\cdots the nurse call)
別の	べつの	another
前腕	ぜんわん	forearm
認める	みとめる	find
病名	びょうめい	name of the disease
発生する(事故が~)	はっせいする(じこが~)	occur, happen (an accident …)
ナースステーション		nurse station
ホワイトボード		whiteboard
薬局	やっきょく	pharmaceutical department
通りかかる	とおりかかる	pass by

話す練習

何だか	なんだか	for some reason
カが入らない	ちからがはいらない	go weak
発疹	ほっしん	rash
麻薬	まやく	narcotics
腫れる	はれる	swell
外れる	はずれる	come out
看護記録		
(森)氏	(もり) し	Mr. (Mori)
コール		call
訪室 [する]	ほうしつ [する]	going to the room
床	ゆか	floor
付き添う	つきそう	accompany
継続観察	けいぞくかんさつ	continuous observation

第10課

告知 [する]	こくち [する]	disclosure
サポート [する]		support
学習の前に		
癌	がん	cancer
一般的な	いっぱんてきな	common
初期 (の)	しょき(の)	early stage
癌細胞	がんさいぼう	cancer cell
読む練習		
武 2 林 白 大学生	だいがくせい	university student
高校生	こうこうせい	high school student
健康診断	けんこうしんだん	medical examination
胃粘膜	いねんまく	stomach lining
細胞検査	さいぼうけんさ	cytoscopy
(治療) 方針	(ちりょう) ほうしん	(treatment) policy
さらに		further
日程	にってい	schedule
口頭報告する	こうとうほうこくする	report verbally
全〈	まったく	not at all
そうしたら		then
信じる	しんじる	believe
話す練習		
(癌) なんて	(がん)なんて	indicates a quote of words
ぴんぴんしている		feel as fit as a fiddle
初めは	はじめは	during the early stages
提供する	ていきょうする	provide
体力	たいりょく	physical strength
感じる	かんじる	feel
曲がる(指が~)	まがる(ゆびが~)	be able to flex (one's fingers)
内臓	ないぞう	internal organs
水分	すいぶん	water
補給 [する]	ほきゅう [する]	supply
長時間	ちょうじかん	long time
予防注射	よぼうちゅうしゃ	immunization shot
はしか		measles
肺癌	はいがん	lung cancer
文字	もじ	letters such as hiragana, katakana, and
自然に	しぜんに	kanji naturally

腫瘍マーカー検査	しゅようマーカーけんさ	tumor marker test
肺機能検査	はいきのうけんさ	pulmonary function test
担当医	たんとうい	doctor in charge
上記 (の)	じょうき (の)	the above
相談窓口	そうだんまどぐち	contact point for advice and support

第11課

学習の前に

 心臓病
 心臓カテーテル検査
 大動脈弁閉鎖不全症
 息苦しい
 手足

読む練習

孫 まな板の上のコイ 参考にする 受け持つ 人物紹介 オリエンテーション

話す練習

歳	とし	age
心臓	しんぞう	heart
体がもつ	からだがもつ	be strong enough to withstand
麻酔	ますい	anesthesia
覚める (麻酔から~)	さめる(ますいから~)	come out(…from the anesthetic)
多少	たしょう	some
トイレ		excretion
栄養	えいよう	nutrition

まご

まないたのうえのコイ

じんぶつしょうかい

さんこうにする

うけもつ

看護記録

にこにこする		smile
繰り返す	くりかえす	keep saying
(家族)談	(かぞく)だん	according to (her family)
心配事	しんぱいごと	worries
医療者	いりょうしゃ	medical personnel

しんぞうびょうheart diseaseしんぞうカテーテルけんさcardiac catheterizationだいどうみゃくべんへいさaortic valve incompetenceいきぐるしいbreathing difficultyてあしlimbs

grandchild There is no escape for me. refer to take charge of profile orientation

第12課

杖

補助具

励ます	はげます	cheer up
学習の前に		
上肢	じょうし	upper limb
麻痺 [する]	まひ [する]	paralysis
くも膜下出血	くもまくかしゅっけつ	subarachnoid hemorrhage
頭痛	ずつう	headache
後遺症	こういしょう	sequelae
右片麻痺	みぎかたまひ	right hemiplegia
下肢	かし	lower limb
拘縮	こうしゅく	contracture
予防 [する]	よぼう [する]	prevention
自立 [する]	じりつ [する]	independence
読む練習		
激しい	はげしい	severe
緊急手術	きんきゅうしゅじゅつ	emergency surgery
命	いのち	life
熱心に	ねっしんに	hard
完全な	かんぜんな	complete
ゴール		goal
右腕	みぎうで	right arm
日常生活	にちじょうせいかつ	activities of daily life
開始 [する]	かいし [する]	start
減少 [する]	げんしょう [する]	decrease
血糖值	けっとうち	blood sugar level
正常な	せいじょうな	normal
褥瘡	じょくそう	decubitus
高齢者	こうれいしゃ	the elderly
年少者	ねんしょうしゃ	younger population
話す練習		
(お)加減	(お)かげん	condition
感じ	かんじ	like, feeling
掛ける (ボタンを~)	かける	fasten (···a button)
深い	ふかい	deep
		*

cane

treatment aid

つえ

ほじょぐ

減退 [する]	げんたい [する]	decline
支援 [する]	しえん [する]	support
再度	さいど	again
前向き	まえむき	positive attitude

第13課

学習の前に

ミス [する] 昇静注薬器投(時注設) 時指品材与(投速入定) (投速) に し た (する) (する) (する)

読む練習

MRI 膵臓癌 膵頭十二指腸切除術

後

ICU カタボンLow (12) m | / h 薬剤 静脈 経口投与 (お)尻 直腸内投与 解熱剤 (お) 小水 抑える 利尿剤 鎮痛剤 増やす アセトアミノフェン ラシックス インドメタシン 降圧剤 レニベース 指示 [する]

くふう [する] しょうあつざい じょうみゃくじぞくちゅうにゅう ちゅうしゃしじしょ やくひん きざい とうよ [する] (とうよ) りょう じそく ちゅうにゅうポンプ せってい [する]

エムアールアイ すいぞうがん すいとうじゅうにしちょう せつじょじゅつ のち アイシーユー カタボンロー じそく(12)ミリリットル やくざい じょうみゃく けいこうとうよ (お) しり ちょくちょうないとうよ げねつざい (お) しょうすい おさえる りにょうざい ちんつうざい ふやす こうあつざい しじ [する]

injection order medicine equipment injection dose, (injected) quantity rate per hour infusion pump setting

continuous intravenous infusion

mistake device, idea

vasopressor

MRI pancreatic cancer pancreaticoduodenectomy after ICU Catabon-Low (12) ml/h medicine vein oral administration anus, buttock, hip rectal administration antipyretic urine suppress diuretic analgesic increase acetaminophen Lasix indomethacin antihypertensive Renivace

instruction

話す練習

ミリリットル		ml
セットする		set
主任	しゅにん	chief nurse
m g	ミリグラム	mg
m I	ミリリットル	ml
СС	シーシー	сс
(1) ⊤	(1) じょう	(1) tablet
(1) A	(1) アンプル	(1) ampule
(1)	(1) C	(1) piece
(1) P/(2) P	(1) ぼう/ (2) ほう	(1) pack/ (2) packs
(1) アンプル		(1) ampule
(1) 包/ (2) 包	(1) ぼう/ (2) ほう	(1) pack/ (2) packs
坐剤	ざざい	suppository

看護記録

経時記録 けいじきろく temporal record はいどうみゃくあつモニター 肺動脈圧モニター pulmonary arterial pressure monitor SaO2モニター サチュレーションモニター SaO2 (saturation) monitor 動脈圧モニター どうみゃくあつモニター arterial pressure monitor 心電図モニター しんでんずモニター electrocardiogram monitor にゅうしつ [する] entering the room 入室 [する] Dr. ··· ドクター Dr. \sim 来棟 [する] らいとう [する] coming to the ward 上昇する じょうしょうする increase, rise

第14課

学習の前に

虫垂炎	ちゅうすいえん	appendicitis
はがす		peel
開腹手術	かいふくしゅじゅつ	laparotomy
膿	うみ	pus
糸	こと	stitch, thread
消毒する	しょうどくする	disinfect

読む練習

いっこうに		no sign of
緊急入院する	きんきゅうにゅういんする	be hospitalized immediately
虫垂切除術	ちゅうすいせつじょじゅつ	appendectomy
典型的な	てんけいてきな	typical
良好な	りょうこうな	favorable, good
翌日	よくじつ	the day after
テープ		tape
見舞い客	みまいきゃく	visitor
鳴る	なる	ring
緊急 (の)	きんきゅう (の)	urgent
休憩室	きゅうけいしつ	staff room

話す練習

あと		the rest
ひやっとする		feel slightly cold
刺す (針を~)	さす(はりを~)	insert (…a needle)
段差	だんさ	step
越える	こえる	go over
ガタンとする		jerk
カンカンと音がする	カンカンとおとがする	clang
ちくっとする		sting a little
マッサージ		massage
掛ける (お湯を~)	かける(おゆを~)	pour (…hot water)
採血 [する]	さいけつ [する]	blood collection
看護記録		

排膿	はいのう	purulent drainage
通常 (の)	つうじょう (の)	standard

第15課

プリセプター

preceptor

学習の前に		
新人	しんじん	new staff
点滴漏れ	てんてきもれ	solution seeping into
抗癌剤	こうがんざい	anticancer agent
シスプラチン		cisplatin
漏れる	もれる	seep
皮下組織	ひかそしき	subcutaneous tissue
滴下 [する]	てきか [する]	drip
傷む	いたむ	be damaged

読む練習

~とも		both
義母	ぎぼ	mother-in-law
業務	ぎょうむ	job
点滴が落ちる	てんてきがおちる	solution for intravenous infusion drips
用件	ようけん	purpose
肝臓癌	かんぞうがん	hepatoma, liver cancer
ショック		shock
受ける(ショックを~)	うける	get (…shocked)
死因	しいん	cause of death
心不全	しんふぜん	cardiac failure
悪性	あくせい	malignant

話す練習

順 項目 はがれる 腫 全体的な 酸 質 する 胎児に~) 光 当たる(光に~) 抗上スタミン剤 抗生物質 妊婦

じゅんちょうに	steadily
こうもく	item
	come unstuck
はれ	swelling
ぜんたいてきな	overall
ねむけ	drowsiness
へんしつする	change in quality, deteriorate
たいじ	fetus
えいきょうする	affect (…on fetus)
(たいじに~) ひかり	light, ray
あたる(ひかりに~)	be exposed(to the light)
こうヒスタミンざい	antihistamine
こうせいぶっしつ	antibiotics
にんぷ	pregnant woman

皮膚障害	ひふしょうがい	skin disorder
可能性	かのうせい	possibility
皮膚科	ひふか	department of dermatology

第16課

院内

要(説明)

学習の前に		
乳癌	にゅうがん	breast cancer
読む練習		
右乳癌	みぎにゅうがん	right breast cancer
乳腺部分切除術	にゅうせんぶぶん	partial mastectomy
世話	せつじょじゅつ せわ	care
吸引バッグ	きゅういんバッグ	drainage bag
リンパ節	リンパせつ	lymph node
切除する	せつじょする	remove
地下	ちか	basement
売店	ばいてん	store, stall, kiosk
気にかける	きにかける	be concerned, be worried
リーダー		leader
気に障る	きにさわる	be annoyed
ビタミンB1	ビタミンビーワン	vitamin B1
トレーニング		training
気にする	きにする	be bothered by
看護記録		
感覚	かんかく	feeling
取り戻す	とりもどす	recover

いんない

よう(せつめい)

within the hospital

(explanation) needed

第17課

学習の前に

再発 [する]	さいはつ [する]	recurrence
在宅療養	ざいたくりょうよう	home care
浮腫	ふしゅ	edema
だるさ		listlessness
介護疲労	かいごひろう	fatigue from caregiving
モルヒネ		morphine

読む練習

~に伴う 表情 再び 結腸

~に対して ~に基づいて ~によって 低下 [する] ~に基づく

結腸部分切除術

けっちょうぶぶんせつじょじゅつ	partial colectomy
~にともなう	associated with ···
ひょうじょう	facial expression
ふたたび	again
けっちょう	colon
~にたいして	toward …, to …
~にもとづいて	based on …
	by ···
ていか [する]	decrease
~にもとづく	based on
せいしんてき	mental
(こんげつ) ちゅう	within (this month)
かんがえ	opinion

話す練習

精神的 (今月) 中

考え

ただ		however
程度	ていど	extent
はっきりする		be clear
排便	はいべん	bowel movement
目が覚める	めがさめる	awake
寝つきが悪い	ねつきがわるい	have difficulty falling asleep
ぐっすり		soundly

~と共に	~とともに	with…

第18課

緊急事態	きんきゅうじたい	emergency
学習の前に		

だいちょうないしきょう

けいこうちょうかん せんじょうざい

けんさ

めのまえ

せんけつ

きゅうへんする

ていざんさしょく

in front of you

colonoscopy

occult blood

Niflec

low residue diet

oral intestinal lavage solution

change suddenly

目の前 急変する 大腸内視鏡検査 潜血

低残渣食 経口腸管洗浄剤 ニフレック

読む練習

~を前にして	~をまえにして	in preparation for
前日	ぜんじつ	the day before
当日	とうじつ	the day of
l	リットル	liter
冷や汗	ひやあせ	cold sweat
(血圧 70)台	(けつあつ 70) だい	(blood pressures is) in the (70)'s
五分粥	ごぶがゆ	thin rice porridge
清潔	せいけつ	cleanliness
血液	けつえき	blood
平熱	へいねつ	normal temperature
前半	ぜんはん	low
糖尿病	とうにょうびょう	diabetes
後半	こうはん	late
従う(指示に~)	したがう(しじに~)	follow (…the instructions)

話す練習

しっかりする		hang on
救急カート	きゅうきゅうカート	emergency cart
心電計	しんでんけい	electrocardiograph
師長	しちょう	head nurse
応援 [する]	おうえん [する]	help
無表情な	むひょうじょうな	expressionless

呼名反応	こめいはんのう	response to one's own name
顔面蒼白	がんめんそうはく	facial pallor
救命処置	きゅうめいしょち	emergency medical treatment

第19課

死	L	death
看取る	みとる	attend to someone's deathbed

学習の前に

病状	びょうじょう	condition of sickness
進行する	しんこうする	progress
意識不明	いしきふめい	unconsciousness
下顎呼吸	かがくこきゅう	agonal respiration
息を引き取る	いきをひきとる	die, breathe one's last
極楽	ごくらく	paradise
死亡診断	しぼうしんだん	certifying death
死亡時刻	しぼうじこく	time of death
逝く	\sim	die, pass away
お別れをする	おわかれをする	say goodbye

読む練習

子宮癌	しきゅうがん	uterine cancer
末期	まっき	terminal
骨盤内臓器	こつばんないぞうき	pelvic viscera
緩和的な	かんわてきな	palliative
緩和的治療	かんわてきちりょう	palliative care
著しい	いちじるしい	considerable
再入院する	さいにゅういんする	be hospitalized again
介護負担	かいごふたん	burden of caregiving
在宅ケア	ざいたくケア	home care
望む	のぞむ	want
希望する	きぼうする	want, choose
前夜	ぜんや	the night before
囲む	かこむ	gather around
さする		stroke
(声をかける)中	(こえをかける)なか	while (talking to)
告げる	つげる	tell
一礼する	いちれいする	bow
阳禺	すみ	corner
避難する	ひなんする	evacuate
非常ベル	ひじょうベル	alarm bell
訪問看護	ほうもんかんご	visiting nursing
(ご)遺体	(ご) いたい	dead body
後にする(病院を~)	あとにする(びょういんを~)	leave (…the hospital)

見送る	みおくる	see off
握る	にぎる	hold
祈る	いのる	pray
あきらめる		give up
穏やかな	おだやかな	peaceful

話す練習

(家族) 水入らず	(かぞく)みずいらず	(family members) with no one else
¥ 14 7	+ 14 7	present
着せる	きせる	dress
最期	さいご	end of life
安らかな	やすらかな	peaceful
幸せな	しあわせな	happy
死亡する	しぼうする	die
かわいがる		love
天寿を全うする	てんじゅをまっとうする	live out one's natural life
(お)星(様)	(お)ほし(さま)	star in heaven
祖母	そぼ	grandmother
大往生	だいおうじょう	a peaceful death
先立つ	さきだつ	predecease
ぽっくり逝く	ぽっくりいく	die suddenly

末梢	まっしょう	peripheral
微弱	びじゃく	very marginal
死後	しご	postmortem
持参 [する]	じさん [する]	bringing
葬儀社	そうぎしゃ	funeral home, funeral parlor
死亡退院する	しぼうたいいんする	be discharged dead from hospital
第20課

学習の前に

スタッフ	
教育入院	
検診	
尿糖	
陽性	
食生活	

読	お	緽	羽
P/L	υ	小不	

服用 [する]

提出 [する]

和菓子

名簿

文書

きょういくにゅういん
けんしん
にょうとう
ようせい
しょくせいかつ

staff educational hospitalization medical checkup urine sugar positive dietary

わがし	Japanese sweets
ふくよう [する]	dosing
ていしゅつ [する]	submission
めいぼ	name list
ぶんしょ	document

話す練習

本番	ほんばん	the hardest part
(お) 心遣い	(お)こころづかい	your kindness
せっかくですが、~		I'll have to beg off. Thank you yery much, but
ほんの気持ちです	ほんのきもちです	Thank you very much, but It's just a small token of our appreciation.
クビになる		be fired
教科書	きょうかしょ	textbook
家族構成	かぞくこうせい	family structure
一場面	いちばめん	one scene

Translation :

- I Reading practice
- **I** Speaking practice
- II Nursing record

Main Characters in the Conversations

Mizuno, nurse (22)



Inoue, doctor (38)



Ogawa, nursing auxiliary (40)



Aoki, chief nurse (35)



Lesson 1 Meeting a new inpatient

Reading practice

Case1

Akiko Yamamoto: 44-year-old woman who lives with her husband, and two children aged 17 years old and 14 years old.

She was taken to the emergency outpatient department in an ambulance at 6:00 in the morning for acute abdominal pain and diarrhea. As she was suspected of suffering from food poisoning, she was put under observation for some time while being treated with fluid replacement on a bed in the consultation room. However, her condition did not become stable and she was then admitted to the hospital. Since she needed to use the toilet every 30 minutes, she was accommodated in a private room with toilet. The handover between the night and day nurses has just finished. The nurse in charge of her is about to interview her to collect basic information for her hospitalization.

Mizuno, the nurse, walks into her room and says, "You are Ms. Akiko Yamamoto, aren't you? How do you do?"

Speaking practice

Mizuno : You are Ms. Akiko Yamamoto, aren't you? How do you do? My name is Mizuno. I am your nurse. Nice to meet you.

- Yamamoto : My name is Yamamoto. Nice to meet you, too.
- Mizuno : I am sorry to hear what happened. It just happened all of a sudden, didn't it? How are you feeling now?
- Yamamoto : I think I am feeling slightly better now. I went to the toilet at around 8:30 and I haven't been since.
- Mizuno : Oh really? So, your condition seems to have improved a little. I heard you were suffering from suspected food poisoning. You need to stay in hospital for some time to be sure. As part of the admission procedure, I would like to know about your physical condition and your family. Can I start now?
- Yamamoto : Yes.

.....

- Mizuno : Last night, around what time did your symptoms start?
- Yamamoto : Around 2:00 at night.
- Mizuno : Around 2:00, right? What did you eat yesterday? Could you start with telling me what you had for dinner last night?
- Yamamoto : Let me see. I ate raw oysters for dinner.

Lesson 2 Giving a bed bath in the patient's room

Reading practice

Case 2

Shinichiro Tanaka: 42-year-old man who lives with his wife. He has no children.

After abdominal ultrasonography revealed an abnormality, he received a detailed examination and was diagnosed with gallbladder cancer. He was hospitalized and underwent a cholecystectomy. It is the third day after his operation. He still has a T-tube and a drain inserted in the abdomen. He wants to stay as still as possible since he seems to feel pain when he moves his body. During a bed bath, he cleans himself where he can do by himself, although he needs to have a nurse clean where his hands cannot reach such as the back.

Mizuno, the nurse, makes preparations for a bed bath and walks into his room. "Excuse me. Mr. Tanaka, would you like a bed bath?"

Speaking practice

•••
: Excuse me. Mr. Tanaka, would you like a bed bath?
: Oh yes, thank you.
: Can you sit up?
: Yes, I can.
: Please clean your front by yourself. Please be careful with the tube.
: OK.
: Now I am going to wipe your back.
: Thank you.
: Lying in the bed for a long time, do you feel uncomfortable in the upper and lower back?
: Yes. To tell you the truth, it is quite hard to lie down for a long time.
: Sitting up like this and lifting and swinging your arms from time to time makes you feel a bit better, I guess.
: You are right.
: Do you feel pain around the tube?
: Not really.

Mizuno : Good. You can move now. Now I am going to wipe your feet.

Keeping nursing records is one of the most important tasks for nurses.

S: subjective data		
	What the patient and his/her family members have said	
O : objective da	ta	
	What the nurse has observed, measured values, changes in the conditions of the patient	
A : assessment		
	What the nurse judges, determines and predicts from S and O	
P : plan		
	What to do in the future	

Sample 1

S	Sudden pain in the abdomen; diarrhea does not stop.
Ο	Taken to hospital in an ambulance, accompanied by her husband; diarrhea continues. Loose bowel movement every 30 minutes.
A	Observed for a while but conditions not improved; suspected of food poisoning.
Р	Started admission procedure.

Sample 2

S	I think I am feeling slightly better now.
О	Acute diarrhea stopped; not been to toilet since 8:30.
A	Condition is becoming stable.
Р	Continue to observe her.

Lesson 3 Recommending a shower bath

Reading practice

Case 3

Hisao Sato: 74-year-old man. He lives alone since his wife passed away three years ago. He has two children, who both live in his neighborhood with their own families.

He fell over at home and was taken to hospital in an ambulance. He was diagnosed with a fracture of the fibula in the right leg and was admitted to the hospital. One week has passed. The affected part is immobilized in a cast and he has been given a bed bath only, but his condition now allows him to have a shower bath. He does not like bathing, and he is not used to taking a shower, since there is no shower in the bathroom of his home. However, the nurse has decided to recommend a shower bath to him according to the nursing care plan.

Mizuno, the nurse, walks into his room and says, "Mr. Sato, you can use a shower today."

Speaking practice

Mizuno	: Mr. Sato, you can use a shower today. How about taking a shower?
Sato	: No, I don't need to, because I don't sweat much really.
Mizuno	: But you have been having a bed bath only. Washing your body will refresh you.
Sato	: Sounds like too much hassle to me.
Mizuno	: I'm sure you will feel better.
Sato	: But isn't it cold to use a shower only?
Mizuno	: I know what you mean, but the shower room is warm and taking a shower will warm you up quite nicely.
Sato	: Do you think so?
Mizuno	: Yes. Why don't you give it a try?
Sato	: OK, I'll give it a try.
Mizuno	: Great. Let's go.

.....

Mizuno : Can you take off your clothes by yourself?

Sato : Yes. I can do that.

Mizuno : You can take your time. I will wrap this leg in vinyl. Please watch your step.

Sato : OK.

S	Taking a shower sounds like too much hassle to me, and it seems cold.
0	Recommended a shower bath, saying that it would be refreshing. He agrees to go. He is able to take off and put on his clothes by himself.
A	He even seems to be able to wrap the cast in vinyl by himself. He will be able to have a shower bath at his home, with a little assistance.
Р	Brief him on how to have a bath in the presence of his family before he leaves hospital.

Lesson 4 Talking during feeding support

Reading practice

Case 4

Yoko Suzuki: 84-year-old woman. Her husband passed away five years ago. She lives with her eldest son, his wife and child (elementary school student).

She developed an acute fever but decided to just wait and see for some time at home if the symptom would get better. However, no improvement was seen and she went to a local general hospital to consult a physician. She was diagnosed with a combination of influenza and pneumonia and immediately admitted to the hospital. It is her third day in hospital. Although her pneumonia and fever are clearing, her muscles have weakened, resulting in feeble body movements. She has little appetite and needs the assistance of a nursing auxiliary to eat because it is not easy for her to eat independently.

Ogawa, the nursing auxiliary, walks into her room, and says, "Ms. Suzuki. It is lunch time."

Speaking practice

Ogawa : Ms. Suzuki. It is lunch time. Can I raise the head of your bed?

- Suzuki : Yes. Thank you for your help.
- Ogawa : You look very well today. Your color is very good.
- Suzuki : Do you think so? I'm a bit hungry. I want to eat now.
- Ogawa : I am happy to hear that. Let me put a bib on you. Today we have egg porridge, tofu hamburger and vegetable Nimono.
- Suzuki : Thank you.
- Ogawa : What do you want to eat first?
- Suzuki : Porridge, please.
- Ogawa : Sure. Is this enough for you? Here you are.

.....

Suzuki : That was very nice.

- Ogawa : You have eaten a lot today.
- Suzuki : Yes. I am feeling much better now.
- Ogawa : Yes, you look much better. I am pleased.
- Suzuki : Well, is it still too early for me to eat regular white rice?
- Ogawa : Oh, you want to eat boiled white rice.
- Suzuki : Yes. I don't like porridge very much, to tell you the truth.
- Ogawa : Oh, I see. It may be time you went back to regular white rice. I will talk to your nurse.
- Suzuki : Thank you.

S	I am feeling much better now. Is it still too early for me to eat regular white rice?
0	Consumed 80%, with assistance. Maintained a stable sitting position on the bed.
A	Appetite has increased. Mental attitude has become positive.
Р	Encourage her to eat independently at the next meal. Consider the possibility of a shift to a normal diet.

Lesson 5 Talking to a child on a special diet

Reading practice

Case 5

Kenta Hashimoto: 10-year-old boy, fourth grade elementary school student. He lives with his parents and brother, 3 years his junior. He has taken swimming lessons since he was 5 years old.

He seemed to lack energy since he caught a cold several weeks before. He did not want to attend his swimming lesson which he normally likes very much. His mother thought that his face was swollen and took him to a local pediatric clinic. Since the consultation and laboratory examinations showed that he was suspected of acute glomerulonephritis, he was admitted to a general hospital in the city. One week has passed since he was hospitalized. He is now on a special diet as the treatment. He feels that other children in the same room, who are on a normal diet, eat better food, and is unhappy with what he is being served.

At lunchtime, Mizuno, the nurse, walks up to his bed and speaks to him. "Kenta, don't you feel like eating?"

Speaking practice

Mizuno : Kenta, don't you feel like eating?

Kenta : I just...

Mizuno : You just what? Please tell me.

- Kenta : My food is different from theirs.
- Mizuno : Do you want to eat the same thing as they do?
- Kenta : Yes, because (my lunch) tastes awful.
- Mizuno : Does it contain something you don't like?
- Kenta : I hate this, and this.
- Mizuno : Then what do you want to eat?
- Kenta : I want to eat things like hamburgers or sushi.
- Mizuno : I know what you mean. I like hamburgers and sushi, too. But I guess you'll just have to wait until your kidneys say they are ready again. Can you wait until then?

Kenta : I don't know...

Mizuno : Let's think together later what you can eat.

Kenta : Sure.

- Mizuno : Now you can have rice, meat balls and a banana. Can you eat them?
- Kenta : I think so.

S	My food is different from theirs. It tastes awful. I want to eat things like hamburgers or sushi.
0	He hardly eats anything for lunch.
A	He doesn't like the special diet; lack of calories.
р	Think together what he can eat that is high-calorie, low-protein and low-salt. Invite a dietician to join.

Lesson 6 Encouraging a patient to go to the toilet

Reading practice

Case 6

Hiroshi Nakamura: 65-year-old man who lives with his wife and eldest daughter. His eldest son, who is independent from them, lives in a far way town.

As part of a comprehensive medical examination, he underwent abdominal ultrasonography, which showed that he had a gallstone of about 2.5 cm in diameter. As further medial examinations revealed that the gallbladder wall also had thickened due to inflammation, he was hospitalized and underwent a laparotomic cholecystectomy. It is the second day after the operation. He has some pain in the postoperative wound and has not yet gotten out of bed since the operation. At present, he uses the toilet in the lying position on the bed. As his doctor has permitted him to walk, his nurse has decided to encourage him to walk to the toilet with support.

Mizuno, the nurse, walks into his room and says, "Mr. Nakamura, Dr. Inoue says you can walk now. Why don't you walk to the toilet next time?"

Speaking practice

Mizuno	:	Mr. Nakamura, Dr. Inoue says you can walk now. Why don't you walk to the toilet next time?
Nakamura	:	I want to, but the wound still hurts.
Mizuno	:	Oh does it? It has only been two days since the operation. But you can walk. I will assist you.
Nakamura	:	No, I don't think I can walk yet.
Mizuno	:	Are you worried?
Nakamura	:	Yes, I am.
Mizuno	:	Then, how about just walking one way only and using a wheelchair the other half?
Nakamura	:	Well…, I will give it a try.
Mizuno	:	Good. Will you walk to the toilet or walk back?
Nakamura	:	I guess I will walk back from the toilet, because I don't want to fail to make it to the toilet in time.
Mizuno	:	All right. So you will go to the toilet in a wheelchair and then walk back slowly, OK?

S	(The wound) still hurts. I don't think I can walk.	
0	It is the second day after the operation. He agreed to walk to the toilet from now on.	
A	He has fear of pain. Postoperative ambulation does not begin yet.	
Р	Encourage him to leave the bed.	

Lesson 7 Listening to the needs of patients

Reading practice

Case 7

Michio Ito: 57-year-old man who lives with his wife and a 24-year-old daughter.

A comprehensive medical examination indicated abnormalities in cardiac function, and it was decided that he would be hospitalized for five days for further examination. Various tests are planned for him every day. It is his third day in hospital. At the time of the morning temperature check, Mizuno, the nurse, handed a thermometer to him and asked him about how he slept last night. He said that he went to the toilet in the middle of the night and was unable to get back to sleep after that.

After entering the vital signs in the temperature record, Mizuno asks him about his sleeping problem. "Mr. Ito, you said earlier that you had not slept well last night."

Speaking practice

Mizuno : Mr. Ito, you said earlier that you had not slept well last night. Ito : Yes. I woke up to go to the toilet at around two, and after that I could not get back to sleep. Mizuno : Do you have something on your mind? : Nothing in particular. Maybe it's just because the pillow is different from the one I use at home. Ito Mizuno : The pillow? : Yes, this pillow is too flat. Actually, it's as good as having no pillow at all. Ito Mizuno : Shall I adjust the height? Ito : Yes, please. Otherwise I may develop insomnia. Mizuno : You can bring your own pillow from home, too. : Oh really? Then I will ask my wife to bring it today. Ito Mizuno : That's good. Is there anything else you are worried about? Ito : No, that's all for now, I think. Mizuno : Good. If you have any problems, please do not hesitate to tell me. : Thank you. Ito

Lesson 8 Helping a patient who has fallen over

Reading practice

Case 8

Jiro Yamada: 55-year-old man who lives with his wife. His two sons are now independent. Both of them live in his neighborhood.

He vomited blood at home, was taken to a hospital in an ambulance and diagnosed with an acute gastric ulcer. It is his third day in hospital. He has been placed on nil by mouth status since he was admitted to the hospital. Although he can go to the toilet by himself, he keeps the drip tube with him and needs to walk with a drip stand. When he was about to walk back to his room from the toilet, he felt dizzy and staggered. He tried to support himself on the drip stand but the stand slipped and he fell over.

Having heard a loud sound coming from the corridor, Mizuno, the nurse, comes to see if there is a problem. "Mr. Yamada, are you all right?"

Speaking practice

- Mizuno : Mr. Yamada, are you all right?
- Yamada : I'm OK. I just fell over.
- Mizuno : Did you hit your head?
- Yamada : No, I didn't hit my head.
- Mizuno : Good. Do you have any pain?
- Yamada : No. Not in particular.
- Mizuno : I see. Don't you feel sick?
- Yamada : Not really.
- Mizuno : Looks like you are all right. Could you show me the needle insertion site?
- Yamada : Yes.
- Mizuno : Nothing is wrong here, either. Did you slip?
- Yamada : I just walked out of the toilet and felt dizzy.
- Mizuno : You felt dizziness?
- Yamada : Yes.
- Mizuno : OK. I will take you to your room in a wheelchair. I will be back in a second. Could you wait here, please?

S	I walked out of the toilet and felt dizzy. I'm OK.
0	Having heard a sound, I went out to the corridor and found him lying on the floor in front of the toilet. Consciousness (clear), nausea ($-$), dizziness ($+$), IV insertion site (n.p.); he went back to the room in a wheelchair; Bp = 110/68 P = 86 R = 18 (measured after going back to the room)
A	Was the dizziness caused by three days of NPO?
Р	Report the accident to the doctor. Provide walking support for him until the situation improves.

Lesson 9 Asking a colleague to do some work

Reading practice

Case 9

Masaaki Mori: 82-year-old man, who has been living alone since his wife passed away 10 years ago. His son's family live far away.

His prostate cancer has metastasized to the bones. He has been staying at a hospital for pain control. When he was trying to move into a wheelchair from his bed by himself, he lost his balance and fell over. A patient in the same room (Kato) called a nurse using the nurse call system. Ogawa, the nursing auxiliary, answered the call.

"Hello. What's happened, Mr. Kato?"

On the way to his room, Ogawa was stopped by another patient (Ikeda) in the corridor. Ikeda complained that the IV insertion site in his forearm was hurting. Ogawa examined the insertion site and found redness there.

Speaking practice

(Nurse call)Ogawa : Hello. What's happened, Mr. Kato?Kato : Mori-san has just fallen over.Ogawa : Thank you for calling. I'll be there in a minute.

.....

(In the corridor)Ikeda:Keda:VerseIkeda:Ogawa::This site hurts.Ogawa::Oh, the skin is a little red. Mizuno-san, Ikeda-san's IV insertion site has become red. Could you take care
of him? I was told that Mori-san has fallen over, so I have to go to his room.Mizuno:Ogawa::OK.::<t

.....

(In the patient's room)

Ogawa : Mori-san, are you all right? Aren't you injured?

Mori : Oh, thank you for coming. I think I just went weak for some reason. But I'm all right now.

Ogawa : I see. Could you stand up slowly now?

S	I think I just went weak for some reason.
0	A patient in the same room with Mr. Mori informed us over the nurse call that he had fallen over. Nursing auxiliary Ogawa went to Mr. Mori's room and found him lying on his back between the bed and the wheelchair.
A	Observation is required, as he is currently being prescribed with narcotics.
р	Accompany him when he leaves the bed. Continue to observe his state of consciousness and pain.

Lesson 10 Support following cancer disclosure

Reading practice

Case 10

Tomoyuki Kobayashi: 52-year-old man who lives with his wife and two children (university and high school students).

Workplace medical examinations indicated stomach abnormalities. Although he had no subjective symptoms, a cytoscopy was performed at the outpatient department to examine the stomach lining, which revealed that he had early-stage stomach cancer. Dr. Inoue called Mr. Kobayashi and his wife and told them that he had cancer. For treatment policy, they agreed to decide through consultations, while taking further examinations. Mizuno, the nurse, is explaining to Mr. Kobayashi about the content and schedule of future examinations in a room adjacent to the consultation room.

Mr. Kobayashi says to Mizuno, "I can't believe what the doctor said to me."

Speaking practice

Kobayashi	: I can't believe what the doctor said to me.
Mizuno	: What? What do you mean by that?
Kobayashi	: He said I have cancer. But I have no pain anywhere, and I'm feeling as fit as a fiddle. Perhaps he was
	mistaken.
Mizuno	: I know what you mean. But it is not unusual for cancer patients to have no subjective symptoms
	during the early stages. I think you are lucky to have your cancer detected at an early stage. You should
	undergo thorough examinations.
Kobayashi	: You may be right. But I just can't believe it.
Mizuno	: I understand how you feel. But once you have subjective symptoms, it is sometimes too late. At least
	you have your cancer detected at an early stage, and that's a great thing.
Kobayashi	: Maybe so.
Mizuno	: Yes. Your next examination will be on Friday. I suppose you have many things to think about before
	that. If you have any worries or questions, please feel free to call us anytime.
Kohavashi	· OK Thank you very much

Kobayashi : OK. Thank you very much.

No.	6-200137			
ふりがな	こばやし ともゆき			Male
Name	Kobayashi Tomoyu	ki	52 years old	Female
Date of consultation	Tuesday, October 6			
Record				
S: He said I have cancer. But I have no pain anywhere, and I'm feeling as fit as a fiddle. Perhaps he was mistaken.O: He received a diagnosis of early stage cancer from the doctor in the presence of his wife. The above is what he said when I explained to him about his next examinations. I gave him the telephone number of the outpatient department so that he can contact us for advice and support.			ne presence ut his next	
Scheduled date of the next hospital visit	of the next Friday, October 9 nospital visit			
Appointments			action test	
Doctor in charge	Inoue	Recorder	Mizuno	0

Lesson 11 Talking to a pre-surgery patient

Reading practice

Case 11

Chiyoko Hayashi: 72-year-old woman who lives with her husband, son and daughter-in-law and a grandchild (elementary school student).

She suffered from breathing difficulty and swelling of the limbs for several months. Since no sign of improvement was seen, she visited the outpatient department. She was hospitalized, underwent cardiac catheterization and other tests, and was diagnosed with aortic valve incompetence, for which she is going to have an operation. It is the second day of her hospitalization for surgery. Her surgery is scheduled for tomorrow. She smiled and said to the doctor and nurses, "There is no escape for me. I leave everything in the hands of the doctor." But she told her family that she felt very nervous because this would be her first ever surgery.

Mizuno, the nurse, walks into her room and says, "Excuse me, Ms. Hayashi. How are you feeling today?"

Speaking practice

Mizuno : Excuse me, Ms. Hayashi. How are you feeling today?

- Hayashi : Nothing special. Nothing is wrong.
- Mizuno : Good. Your surgery is tomorrow. Can I talk to you for a minute now?
- Hayashi : Yes.
- Mizuno : I heard that this would be your first surgery. You have been so healthy.
- Hayashi : Thank you. But finally I'm going in for surgery for the first time at this age.
- Mizuno : Are you worried about your age?
- Hayashi : To tell you the truth, I'm a bit worried about whether I am strong enough to withstand a heart operation at this age.
- Mizuno : Are you? But I assure you that you will be all right because Dr. Inoue has decided that you should have surgery, taking into account both your age and physical strength.
- Hayashi : After all, there is no escape for me. I leave everything in his hands. There is nothing I can do.
- Mizuno : You are very composed. Don't you have any worries?
- Hayashi : Let me see. Nothing in particular, but I don't like pain.
- Mizuno : Are you afraid of pain?
- Hayashi : Yes, because this part will be cut open. How much does it hurt?
- Mizuno : As you will be put under anesthesia, you will not feel any pain during surgery. When you come out from under the anesthetic after surgery, you may feel some pain. If you feel pain, you should not endure the pain. Just tell us. We will use pain relief medication. There is no need to worry.

Hayashi : OK.

Г

S	There is no escape for me. I leave everything in the hands of the doctor.
0	She keeps saying the above with a smile. According to her family, she tells them that she feels nervous because this is her first ever surgery.
A	Although she seems to have some worries about her operation, she does not tell the medical personnel.
р	Take the time to listen to her while observing her.

Lesson 12 Cheering up a patient undergoing rehabilitation

Reading practice

Case 12

Susumu Kimura: 63-year-old man who lives with his wife. His two children are independent.

Complaining of a severe headache, he was taken to the emergency department in an ambulance. After examination by a doctor, he was diagnosed with a subarachnoid hemorrhage and underwent emergency surgery. Although his life was saved, he developed sequelae in the form of right hemiplegia. As he tried hard in postoperative rehabilitation, he made a good recovery in the lower limbs but did not make much progress in the upper limbs. When about four weeks passed after the surgery, he was told by the doctor in charge of him that complete recovery would be difficult in his case. For the past one week after that, he seems to have lost his motivation for rehabilitation. The goals of his rehabilitation are to prevent contractures in the right arm and to become independent in activities of daily life.

Today's rehabilitation time has come. Mizuno, the nurse, walks into his room and says, "Mr. Kimura, now it's rehabilitation time for you." "I don't feel like it today."

Speaking practice

эреакіі	
Mizuno	: Mr. Kimura, now it's rehabilitation time for you.
Kimura	: I don't feel like it today.
Mizuno	: What's wrong? Do you feel sick today?
Kimura	: Not really. I just don't feel like it today.
Mizuno	: Is the rehabilitation too hard for you?
Kimura	: Not really.
Mizuno	: What rehabilitation exercises do you do usually?
Kimura	: Stretching and bending the arms, and so on.
Mizuno	: Could you show me how you do that?
Kimura	: OK. Like this.
Mizuno	: Oh, you can move your arms much more smoothly than before. It sure pays off to exercise regularly, even
	for a very short period at a time.
Kimura	: You may be right.
Mizuno	: Why don't you just go (to the rehabilitation room)? Once you are there, you may feel like doing exercises.
	Or you could just see Dr. Ishikawa.
Kimura	: OK, I will go.

Mizuno : Good. Let's go.

S	I don't think the rehabilitation is (effective anymore.)
0	Last week he was told by the doctor in charge that complete recovery would be difficult. He has been reluctant to go to the rehabilitation room at rehabilitation time since then.
A	Decline in motivation for rehabilitation; in need of support.
р	Tell him about the importance of rehabilitation. Encourage him to regain a positive attitude.

Lesson 13 Checking numbers

Reading practice

Case 13

Koji Maeda: 73-year-old man who lives with his wife. His two grown-up children live far away.

He had been suffering from abdominal pain and weight loss for about three months when he first consulted an outpatient physician. As an MRI and other examinations showed that he had pancreatic cancer, he underwent pancreaticoduodenectomy. After the six-hour surgery, he is now under observation in the ICU. As his blood pressure has remained low, Dr. Inoue, who is in charge of him, decided the continuous intravenous infusion of Catabon-Low, a vasopressor, and entered "12 ml/h" into the injection order. Mizuno, the nurse, mistook this for "2 ml/h" and began to prepare medicine and equipment accordingly.

Mizuno speaks to Dr. Inoue to check the name and dose of the medication. "Dr. Inoue, let me check on the intravenous drip for Mr. Maeda."

Speaking practice

Mizuno : Dr. Inoue, let me check on the intravenous drip for Mr. Maeda.

- Inoue : OK.
- Mizuno : It is Catabon, right?
- Inoue : Right. But Catabon has two types, Hi and Low. Please be careful.
- Mizuno : Yes. It is Low, right?
- Inoue : Right. Let's use Low this time.
- Mizuno : 2 ml per hour, right?
- Inoue : What? Wait a minute. It's 12, not 2.
- Mizuno : Oh, it's 12.
- Inoue : Sorry. (My handwriting) was unclear.
- Mizuno : Not at all. Now let me check once again. Koji Maeda, Catabon-Low, 12 ml per hour.
- Inoue : Correct. Koji Maeda, Catabon-Low, 12 ml per hour. Please make sure that the setting of the infusion pump is correct.
- Mizuno : Certainly. Once I have set the pump, I will ask Chief Nurse Aoki to recheck the setting.

Г

Pulmonary arterial pressure monitor
□ SaO2 (saturation) monitor
□ Arterial pressure monitor
Electrocardiogram monitor
15:00 Taken into the room from the operation room.
Bp 92/80 T 36.8° C P 50/minute R 18/minute
15:30 Dr. Inoue came to the ward.
Blood pressure remained low.
According to the direction of Dr. Inoue, Catabon-Low began to be
infused at 12ml/h.

Lesson 14 Treating a patient in the patient's room

Reading practice

Case 14

Yumi Yasuda: 16-year-old female high school student. She lives with her parents and brother, who is a university student.

Due to abdominal pain, she decided not to go to school and rested at home. However, as her condition showed no sign of improvement, she consulted the emergency department in the evening. She was diagnosed with acute appendicitis, hospitalized immediately and underwent an appendectomy. This was a typical acute appendicitis case, and her operation went well. She has been doing well after the operation as well. It is now the afternoon of the day after the operation. She was chatting happily in her room with her high school friends who had come to see her in hospital when the doctor and nurse came in. They asked her friends to leave the room for a while, approached the bedside, and began to examine her postoperative wound and make preparations for changing the gauze.

Mizuno, the nurse, says to her, "Do you mind if I peel off the tape now?"

Speaking practice

Mizuno : Do you mind if I peel off the tape now? This may hurt a little. Try to put up with it. Yasuda : OK.

.....

- Mizuno : All right, now it's done.
- Inoue : Do you feel pain?
- Yasuda : I'm feeling much more comfortable than yesterday.
- Inoue : That's fine. The wound is very clean, too. No redness and no pus. Can you take care of the rest, Mizunosan?
- Mizuno : Sure. ... Ms. Yasuda, do you want to look at your wound?
- Yasuda : Oh, it's so small. I thought it would be larger.
- Mizuno : Very small, isn't it? It will become almost invisible in a year or so.
- Yasuda : Really? I'm relieved to hear that. Will I leave the hospital after removal of the stitches?
- Mizuno : No. You will leave the hospital much earlier, maybe today, although I have to check with the doctor.
- Yasuda : What? Today?
- Mizuno : Yes, if the doctor says OK. The stitches will be removed at the outpatient department after you leave the hospital. If there are no problems, it will be in about a week's time.

Yasuda : I see.

- Mizuno : OK. So I'm disinfecting your wound now. It will feel slightly cold. Are you ready?
- Yasuda : Yes.

S	The wound is so small. I thought it would be larger.
0	Wound redness (—), purulent drainage (—), pain (—)
A	Good postoperative course.
р	Give her standard discharge advice.

Lesson 15 Receiving training from a preceptor

Reading practice

Case 15

Reiko Nagano: 56-year-old woman who lives with her husband and mother-in-law. She has two independent children.

She has been on an intravenous drip of cisplatin, an anticancer agent, for three days for the treatment of lung cancer. The nurse in charge of her, Mizuno, is new to her job and is now learning her job under the guidance of a preceptor, Aoki. Mizuno and Aoki were in the nurse station when they received a nurse call saying that the solution for intravenous infusion had stopped dripping. The two went to her room to see what the problem was and found that she had redness of about 10 cm in diameter around the IV insertion site. It turned out that the redness had been caused by the solution seeping into subcutaneous tissue.

After treatment in her room, Aoki talks to Mizuno in the nurse station, "Mizuno-san, around what time did you last visit Ms. Nagano's room?"

Speaking practice

•	
Aoki	: Mizuno-san, around what time did you last visit Ms. Nagano's room?
Mizuno	: About 30 minutes ago.
Aoki	: Didn't you notice that the solution was seeping at that time?
Mizuno	: No, I didn't notice anything wrong.
Aoki	: What made you conclude that nothing was wrong?
Mizuno	: The solution was dripping steadily, and I think there was no skin redness.
Aoki	: I see. Do you know about cisplatin?
Mizuno	: Yes. It's an agent that can seep into and damage subcutaneous tissue.
Aoki	: That's right. If so, you have to keep a particularly close eye on (patients who are on it).
Mizuno	: I'm sorry. I will try not to let this happen again.
Aoki	: Let's run over the check items for intravenous drips once again together.
Mizuno	: Yes, please.

г

S	The solution for intravenous infusion has stopped dripping.
Ο	Went to her room in response to a nurse call stating the above. Redness of about 10 cm in diameter around the IV insertion site.
А	Suspected of a skin disorder caused by cisplatin seeping into subcutaneous tissue.
Р	Continue to observe the state of the skin. Ask the doctor in charge of her and a dermatologist for guidance.

Lesson 16 Talking with a colleague about a patient

Reading practice

Case 16

Harumi Onishi: 48-year-old woman who lives with her husband and university student son.

She was hospitalized due to right breast cancer and a partial mastectomy was performed a week ago. Her postoperative course has been good. Her husband comes to see her every day and takes care of her. Although a drainage bag is attached to her, it does not prevent her from walking. As the lymph nodes were also removed, she needs rehabilitation such as lifting her arms. However, she is reluctant to do so, saying it hurts, and spends most of her time in bed. Today she asked the nurse in charge of her, Mizuno, to do some shopping for her because she did not want to go to the hospital store in the basement. Mizuno encouraged her to go there herself.

The other nurses are also worried about her delayed ambulation. Aoki, today's nurse leader on the ward, talks to Mizuno in the nurse station, "It is taking so long for Ms. Onishi to leave her bed, isn't it?"

Speaking practice

Aoki : It is taking so long for Ms. Onishi to leave her bed, isn't it? She doesn't do much rehabilitation either, does she?

Mizuno : No. She hardly moves. For example, she asked me to go to the hospital store and do some shopping for her a while ago.

Aoki : Did she?

Mizuno : Yes. I asked her why she would not go there herself and she said that it was because she was afraid. But she has the doctor's permission to walk around and I think she is all right now.

Aoki : She said she was afraid?

Mizuno : Yes. She said that she was afraid of going somewhere where there are other people.

- Aoki : How about you accompanying her?
- Mizuno : Do you mean I should accompany her shopping?
- Aoki : I think the attendance of a nurse could be of help to Ms. Onishi.

Mizuno : You have a point. I'll ask her later.

S	I don't want to go to the hospital store. I'm afraid of going somewhere where there are other people.
0	It has been one week since her operation. She spends most of her time in her room. She has been fully taken care of by her husband.
A	Delayed ambulation. She is afraid of going somewhere where there are other people. She needs to get used to being with people around her as preparation for life after leaving hospital.
Р	Accompany her for a walk within the hospital. Need to explain to her family also about the importance of ambulation.

Lesson 17 Reporting to a doctor

Reading practice

Case 17

Jun-ichi Yamashita: 85-year-old man who lives with his wife, eldest son, daughter-in-law and two grandchildren.

He was diagnosed with colon cancer three years ago. Both he and his family were told about the cancer, and he underwent a partial colectomy. However, he had a recurrence six months ago. Although he had been receiving home care after the recurrence, he has recently developed an edema in the lower limbs associated with lymph node metastasis. He also complained of severe listlessness. As his wife was also showing signs of fatigue from caregiving, it was decided that he would be hospitalized for observation for some time. It is the fourth day of his hospitalization, and he has been given continuous narcotic pain control. Although he is not the sort of patient who would speak about pain or anxiety, Chief Nurse Aoki feels that his face has been composed since he began narcoics. Aoki thinks that given his current state he can now leave the hospital and receive home care again.

Dr. Inoue, who is in charge of him, comes to the nurse station and asks nurse Aoki about the pain of the patient, "How about Mr. Yamashita? Does he still seem to have pain?"

Speaking practice

Inoue : How about Mr. Yamashita? Does he still seem to have pain?

- Aoki : Since he was put on morphine, his face shows less pain. But he seldom speaks and so I don't know to what extent (the narcotics) have worked.
- Inoue : I see... Does he sleep well at night?
- Aoki : According to the nursing reports from the late night shift, he slept till around 5:00.
- Inoue : I see. How about bowel movements?
- Aoki : He has had daily bowel movements over the past three days.
- Inoue : Good. The medicine seems to be working.
- Aoki : Yes. So I guess...
- Inoue : Do you have any suggestions?
- Aoki : Yes. Given his current state, I guess he can go home ...
- Inoue : I think so, too. Shall I talk to him? Can you come in with me?
- Aoki : OK.

S	He seldom speaks.
0	His face shows less pain. He has had a good night's sleep and has good control of his bowel movements.
A	His condition allows him to leave hospital. We haven't heard his wishes yet.
р	Discuss his future (treatment) with him, his family and the doctor in charge.

Lesson 18 Reporting an emergency

Reading practice

Case 18

Setsuko Sasaki: 71-year-old woman who lives with her husband. Her two children are independent and live far away.

Fecal occult blood was detected in her on medical examination and she was hospitalized for further medical examinations. In preparation for a colonoscopy, she was on a low residue diet on the day before. On the morning of the colonoscopy, she started to have two liters of oral intestinal lavage solution. Although it has been about two hours since then, she has not had a bowel movement yet. She is now lying on the bed in the endoscopy room, showing distress. She looks pale and is in a cold sweat. Her blood pressure is in the seventies.

Mizuno, the nurse, thinks it emergency situation and decides to call Dr. Inoue, "Dr. Inoue, this is Mizuno."

Speaking practice

- Mizuno : (On the phone) Dr. Inoue, this is Mizuno. Something is wrong with Ms. Setsuko Sasaki. Please come to the endoscopy room immediately.
- Inoue : (On the phone) OK. I will be there in a minute.
- Mizuno : Ms. Sasaki, can you hear me? Hang on. Dr. Inoue will be with you soon.

.....

Inoue : What's happened?

- Mizuno : She began taking Niflec two hours ago. Her blood pressure is in the seventies.
- Inoue : I see. Ms. Sasaki, Ms. Sasaki, can you hear me?
 - Mizuno-san, please bring me an emergency cart and an electrocardiograph.
- Mizuno : An emergency cart and an electrocardiograph, OK.

.....

- Mizuno : Dr. Inoue, here are the emergency cart and electrocardiograph.
- Inoue : Thank you. Then, tell the head nurse of the outpatient department, Ms. Harada, it is an emergency and ask her for help.

Mizuno : OK.

.....

Mizuno : (On the phone) Head Nurse Harada, this is Mizuno. There is an emergency. Please send some help to the endoscopy room.

8:00	(Administration of) Niflec started.
9:50	Niflec-induced defecation (—)
	Lying on the bed in the endoscopy room.
9:53	No response to her own name; facial pallor; cold sweat (+); $Bp = 74$
	Called Dr. Inoue.
9:55	Emergency treatment by Dr. Inoue started; asked Head Nurse Harada for help.

Lesson 19 Attending a patient on his/her deathbed

Reading practice

Case 19

Kyoko Nakajima: 61-year-old woman who lives with her husband. She has two independent children.

She had terminal uterine cancer with metastasis to the pelvic viscera. Although she had been treated with anticancer agents as palliative care, her cancer progressed considerably, and she was hospitalized again two weeks ago. She did not want to receive home care and chose to stay in hospital, perhaps because she did not want to place the burden of caregiving on her husband. The night before, she lost consciousness and began to suffer from agonal respiration at 5:30 in the morning. While her husband and children, who were gathered around her bed, were stroking her hands and feet, and continuing to talk to her, she died quietly and peacefully at 7:10. Her husband said to her that he wanted her to go to heaven ahead of him and reserve a good spot for him. The doctor who certified her death told the time of death to her family, bowed and left her room.

Her husband speaks to Mizuno, the nurse, who is standing in the corner of the room, "Thank you very much for all your help."

Speaking practice

Nakajima : Thank you very much for all your help.

Mizuno : She passed away peacefully surrounded by her family.

Nakajima : Yes, she did. Thank you very much.

Mizuno : Please take your time saying goodbye to her. Please be by yourselves for a while. I will be back later to clean her body, so please call me (when you are ready). I will be outside the room.

Nakajima: Thank you.

.....

Nakajima : Thank you for waiting. We are ready.

- Mizuno : OK. So I am going to clean her body now. Would you like to do it with me?
- Nakajima : Can I?
- Mizuno : Sure. Is there anything you want to dress her?
- Nakajima : Yes. This is her most favorite kimono.
- Mizuno : It's so beautiful. Now let's make the preparations.

5:30 Agonal respiration started.						
	Called Dr. Inoue's mobile phone. He said, "I'm coming."					
	Her husband and children gathered around her bed and kept talking to her while stroking					
	her hands and feet.					
6:50	Her peripheral blood pressure became very marginal. Dr. Inoue arrived.					
	Dr. Inoue certified the death of the patient.					
7:10	Her husband said, "Thank you very much for all your help."					
	Carried out postmortem care with her family. Dressed her in a kimono brought by her					
7:30	family.					
8:30	Funeral staff arrived. Saw her off. Discharged dead from hospital.					

Lesson 20 Turning down a gift

Reading practice

Case 20

Naoaki Ishii: 38-year-old man who lives with his wife, son and daughter (elementary school students)

He tested positive for urine sugar in his company medical checkup. He underwent further medical examinations and was diagnosed with diabetes. After two weeks of educational hospitalization, the aim of which was to educate the patient to improve his dietary habits, etc. today is the day of his discharge from hospital. His wife came to the nurse station, bringing a box of Japanese sweets with her. Although it is often the case that a patient or his/her family member offers a gift to hospital staff members at the time of hospitalization or discharge from hospital, the hospital's regulations forbid the acceptance of gifts from patients.

His wife walks up to Mizuno, the nurse in charge of him, and says, "Mizuno-san, we really appreciate the help and support you have given us. Thank you very much."

Speaking practice

Ishii	: Mizuno-san,	we really appreciate	the help and su	upport you have	given us. Thank	you very much.
-------	---------------	----------------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------

- Mizuno : These two weeks must have been hard for you. But now comes the hardest part. But I'm sure Mr. Ishii can carry it through.
- Ishii : I'm glad to hear that. I will do my best to support him, too.
- Mizuno : Please take it easy. The most important thing is to carry it on for a long time.
- Ishii : Thank you for your advice. Here is a small gift for you and the other staff members. I want you to share it together.
- Mizuno : Thank you for your kindness. But we cannot accept it. Sorry.
- Ishii : It's not an expensive thing. It's just a small token of our appreciation.
- Mizuno : Thank you very much, but we can't accept it. It's also for other patients. Just saying thanks to us means a lot to us.
- Ishii : Oh, don't say that. Please accept it. I don't want to take it back home.
- Mizuno : I will go and ask the head nurse, OK? Can you wait here for a minute?